

第20回 関西障害学生支援担当者懇談会

2月22日開催分 アンケート集計結果

アンケート回答者: 45名

1-1 所属大学

大学コンソーシアム京都加盟大学

大学名	人数
大谷大学	2
京都大学	1
京都外国語大学	1
京都産業大学	1
京都精華大学	2
京都府立大学	2
京都文教大学	1
同志社大学	4
佛教大学	1
合計	15

大学コンソーシアム京都非加盟大学

大学名	人数
大阪人間科学大学	2
大阪大谷大学	1
関西医療大学	2
群馬大学	2
甲南大学	1
神戸大学	1
神戸学院大学	3
神戸松蔭女子学院大学	1
神戸山手大学	1
滋賀大学	1
滋賀県立大学	2
四天王寺大学	1
常磐会学園大学	1
長浜バイオ大学	1
奈良学園大学奈良文化女子短期大学部	1
奈良大学	1
兵庫医療大学	1
湊川短期大学	1
桃山学院大学	1
和歌山大学	2
合計	27

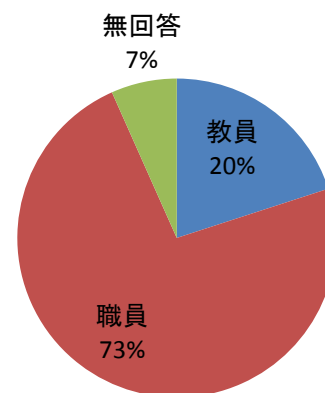
無記名

無記名	3
-----	---

1-2 区分

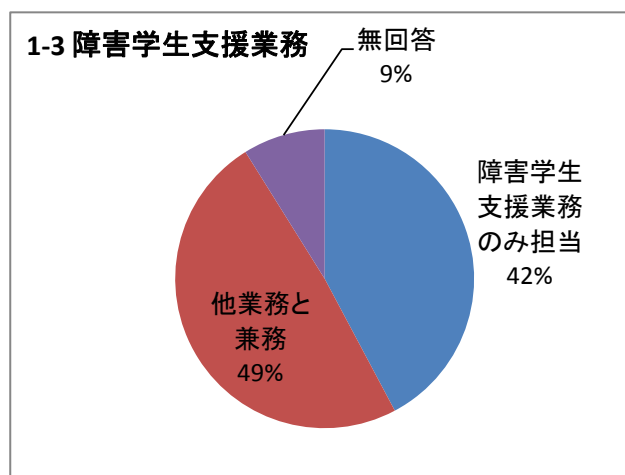
	選択肢	人数	%
1	教員	9	20.0
2	職員	33	73.3
3	無回答	3	6.7
	合計	45	100.0

1-2 区分



1-3 障害学生支援業務

	選択肢	人数	%
1	障害学生支援業務のみ担当	19	42.2
2	他業務と兼務	22	48.9
3	その他	0	0.0
4	無回答	4	8.9
	合計	45	100.0



2. 今回の講座をどこで（何で）知りましたか？（複数回答可）

	選択肢	人数
1	ホームページ	6
2	コンソーシアムメーリングリスト	7
3	KSSKメーリングリスト	19
4	知り合いからの紹介	4
5	その他	7
	合計	43

「1 ホームページ」のサイト名

- ・コンソーシアム京都
- ・KSSK

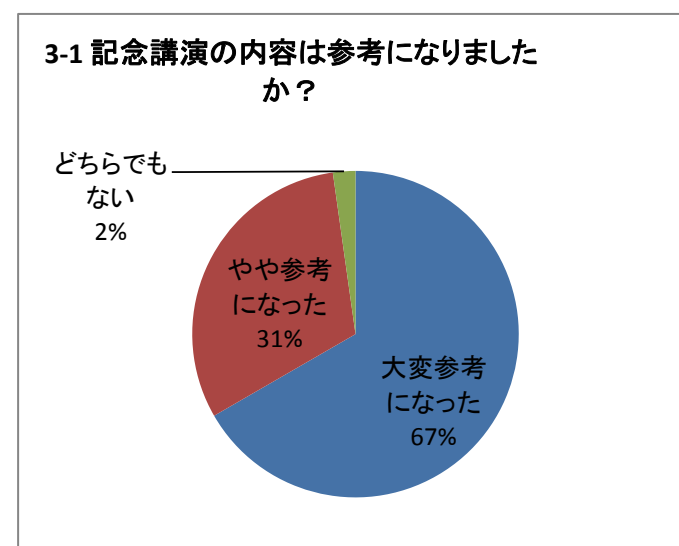
「5 その他」の記述内容

- ・上席からの声かけ
- ・幹事から教えてもらった
- ・他職員から研修案内をもらった
- ・担当課からの連絡

3. 記念講演について

3-1 記念講演の内容は参考になりましたか？

	選択肢	人数	%
1	大変参考になった	30	66.7
2	やや参考になった	14	31.1
3	どちらでもない	1	2.2
4	あまり参考にならなかった	0	0.0
5	まったく参考にならなかった	0	0.0
6	無回答	0	0.0
	合計	45	100.0



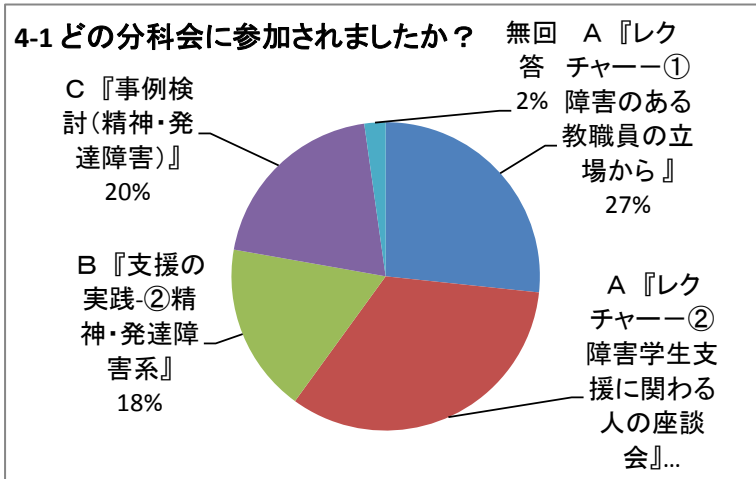
3-2 (1) の回答を選択された理由をご記入ください。(記述内容一部抜粋)

NO	回答内容	
1	大変参考になった	現職に就いたばかりで、どう年間の流れを進めていくかなど、見通しをたてられたり、他大学の状況を知れたことで、少し気持ち落ち着いて仕事にも向かえる力になったように思います。
2	大変参考になった	これからどのように考えていかなければならないのか、考えさせられた。
3	大変参考になった	障害学生支援の世界に入り、まだ4年と短いので、これまでの経緯をお聞きでき、大変勉強になりました。
4	大変参考になった	これまでのことが理解できて参考になった。
5	やや参考になった	もう少し違う内容のお話を先生からお聞きしたかったです。またの機会を楽しみにしています。
6	大変参考になった	初めて参加させていただきました。様々な取組を知ることができ、今後へ参考にさせていただきます。
7	大変参考になった	KSSKの立ち上げや、JASSOの初期の活動について貴重なお話を聞かせていただき、大変参考になりました。
8	やや参考になった	「これからの10年」について、さらにお話を伺いたかったです。
9	大変参考になった	現在の業務に活用できると感じる点がいくつもありました。
10	やや参考になった	今後の10年について聞きたかったです。
11	大変参考になった	10年という経過を振り返りつつ、それをふまえた今後の課題が提示していただいたのが良かった。
12	大変参考になった	久しぶりに石田先生の講演をありがとうございました。障害学生支援の歴史を振り返ることができました。
13	やや参考になった	障がい支援にかかわって2年間。この10年の支援の道すじがよくわかりました。まだまだこれからと、あらためて思いました。今のJASSOの資料(今は分厚い)がこんなパンフレット(P10)から始まったのかとしみじみ時代の変化を感じました。
14	どちらでもない	過去の話が多く感じた、今後の話をもう少し時間をかけてお話いただきたかった。KSSKの運営の苦労についてはよく理解できた。紹介された資料も手元にあればよかった。
15	大変参考になった	今でも障害学生への理解が低い教員が多いですが、それでも学生のために理解をさせていかなければならないのだと改めて感じました。
16	大変参考になった	障がい学生支援の活動の中で、「なぜこんなことをする必要があるのか？」など、疑問に思っていたことのほとんどに納得できました。
17	大変参考になった	本学ではまだまだ障害者支援において足りない事、遅れている事が多い中で、今後の方向付けの参考にさせていただきたいと思います。
18	大変参考になった	時には過去を振り返ってみるのもいいことですね。様々な努力、功績の上に今があると感謝して、今後も頑張ります。
19	やや参考になった	障害学生支援について、これまでの流れとこれからの支援について学ぶことができた。
20	大変参考になった	わかりやすく、これまでの歴史がよくわかった。
21	やや参考になった	歴史よりも今後の展望に関するご見解を詳しくご説明いただきたかった。
22	大変参考になった	これからの10年とても変化のある年なのだと思います。
23	大変参考になった	歴史を知り、今、これからを考える機会となりました。
24	やや参考になった	関東ではなかなかこのようなネットワークができないので、関西、特に京都の歴史的な流れが参考になりました。
25	やや参考になった	現場の意見や時代のニーズを含めて教えて頂き、大変参考になりました。もっともっと苦労話をお聞きできると更にありがたかったです。(励みになりますため)
26	大変参考になった	これまでの問題とこれから生じうる問題についての意見は本学の解決のヒントになったため。
27	大変参考になった	障害学生支援の10年の歴史を振り返り、今後必要とされる課題についても考えることができた。大学組織や教員の意識改革等を進めてこられたこと、また今後もより良い支援に向けて環境調整を進めていくことが必要だと感じました。
28	大変参考になった	これまでの流れを知る良い機会となった。また、継続的な活動のロールモデルとして、今後も発展させていきたいと感じる内容でした。
29	大変参考になった	自分の思い込みに気づくことができた。支援の基本について、また考え直す必要があると思えた。
30	大変参考になった	こうあらねばという語り口ではなく、実態を中心に出来る所から取り組む地道な積み重ねをされたことを知りました。
31	大変参考になった	今後の学生支援について考えていきたいです。
32	大変参考になった	これまでの20年の流れがよく分かりました。これからも引き続きよろしく申し上げます。
33	大変参考になった	貴重なお話ありがとうございました。昨秋から修学支援に携わったばかりなので、KSSKが設立された経緯やこれから大事にする視点を確認できてとても参考になりました。
34	大変参考になった	私自身が携わってきた期間だけでは、知り得なかった、これまでの流れやこれからについて考える良い機会になりました。
35	やや参考になった	支援について、どのような姿を将来像とするのかについて、視点を確かめられたため。

4. 分科会について

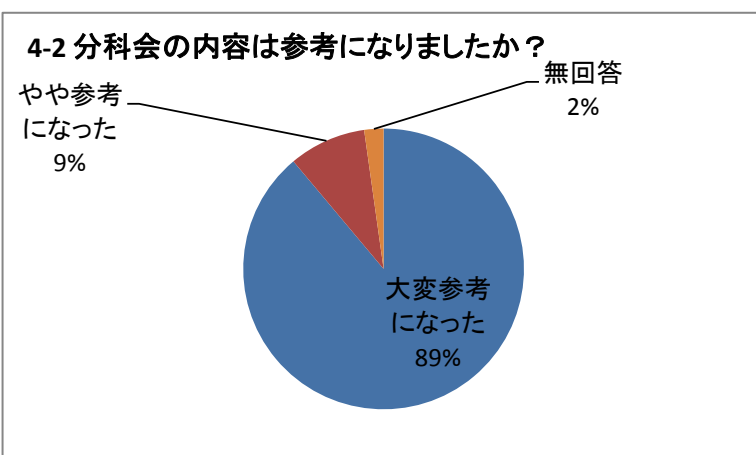
4-1 どの分科会に参加されましたか？

	選択肢	人数	%
1	A『レクチャー①障害のある教職員の立場から』	12	26.7
2	A『レクチャー②障害学生支援に関わる人の座談会』	15	33.3
3	B『支援の実践②精神・発達障害系』	8	17.8
4	C『事例検討(精神・発達障害)』	9	20.0
5	無回答	1	2.2
	合計	45	100.0



4-2 分科会の内容は参考になりましたか？

	選択肢	人数	%
1	大変参考になった	40	88.9
2	やや参考になった	4	8.9
3	どちらでもない	0	0.0
4	あまり参考にならなかった	0	0.0
5	まったく参考にならなかった	0	0.0
6	無回答	1	2.2
	合計	45	100.0



4-3 (2) の回答を選択された理由をご記入ください。

◆A『レクチャー①障害のある教職員の立場から』(記述内容一部抜粋)

NO	回答内容	記述
1	大変参考になった	皆さんの質問や解答が大変参考になり、勉強になりました。
2	大変参考になった	奥山先生、中野先生のお話が大変有意義で、今後の学内における進め方について、大変参考になった。
3	大変参考になった	障害者目線、求めている支援など、大学側が考えている事との違い等に気づきました。
4	大変参考になった	様々な話を当事者から話を聞いて良かった。
5	大変参考になった	当事者の立場から、障害のある学生の意思を尊重することは大切であるが、できないこともある。その見極めがポイントであると言われたこと。また、自分ができると言いながらできなかったらめっちゃくちゃ怒る。限られた時間の中で、自分のパフォーマンスをあげないといけない。それが社会に出たときに役立つと言われたことがとても印象的であった。
6	大変参考になった	当事者なので、当事者なりのうなづき、反応が多く、他大学でも頑張ってもらいたいと願います。
7	大変参考になった	色々なテーマについて広く勉強でき、すごくありがたかったです。次は座談会のように、1人1発言はできるような形があると嬉しいです。
8	大変参考になった	奥山さんのスタンスが非常に興味深いものでした。生きていくうえでの構えと可能性(≒生き方)を仲介者として、学生へ伝えていきたいと感じました。(逆に学生からも学んでいきたい)
9	大変参考になった	活発なご意見をお聞きすることができた。発言する機会を逃したことは残念だった。対応指針を読み返して、今後の対応をつめていきたいと思った。
10	大変参考になった	合理的配慮の実施に何が求められるのか、根拠、視点について気づかされ、考えさせられました。親、家族についてもどう接するか考えさせられました。ニーズの細かい点を聞く時、本人との面談を優先させ、どうしても親が求めた場合のみ、親との面接を行っていることは、これからも続けます。本学で悩むのは、本人のニーズをしっかりと受け止められず、退学に至るケースがあることです。今後のこのような分科会で情報を得て、学生を支援していきたいです。ありがとうございました。
11	大変参考になった	当事者の方がどんな思いをされて修学支援に取り組まれているのかとても参考になりました。ありがとうございました。望月先生、奥山先生、中野先生、貴重な事例や方法などを示して頂けて大変参考になりました。ありがとうございました。

◆A 『レクチャー②障害学生支援に関わる人の座談会』（記述内容一部抜粋）

NO	回答内容	記述
1	大変参考になった	同じコーディネーターや、専門職の方の話をきけて、とてもためになりました。精神障がい学生への支援体制は、やはり難しいのだなと思いました。学生のエネルギーをかりながら、本学における支援にも取り組みたいと思います。
2	大変参考になった	高等教育における合理的配慮について、文科省などの指針を読み込むことで、多くのヒントを得られることがある。個々の学生に対して個別に対応していくことの重要性和柔軟性(途中で終わっています)
3	大変参考になった	具体的な現場の実状を教えて頂きながら、法律とのかかわりをも学ばせて頂き、大変充実した時間となりました。基本方針やまとめ、対応指針をしっかりと読み込みます。ありがとうございました。
4	大変参考になった	勉強せねばと実感しました。
5	大変参考になった	色々な大学の悩みがわかって、フロア(15人?)と壇上の3人の方とのやり取りで、かなり具体的な方法がわかって良かったです。ただ、ネットワーク作りという点では、グループで話し合うこともほしかったなあと。名刺交換する機会作りのためにも。
6	大変参考になった	この場を毎回開催してほしい。何でも相談的なものを分科会に入れていただければ、色々な情報を知ることができる。愚痴のはけ口になった。あっという間に時間が過ぎた。
7	やや参考になった	「指針を読み解く会」やってほしい…な…。事務員だけでなく、教員のほうがおられると異なる切り口があって新鮮です。
8	大変参考になった	他大学の方から事例をたくさん聞くことができました。障害者支援対応指針や条例のことなど、これまで知らなかったことを学ぶことができ、とても参考になりました。
9	大変参考になった	KSSKの出発点である“ざっくばらん”な話をできる機会を得られました。
10	やや参考になった	色々な大学の生々しい実状がわかりました。
11	大変参考になった	個々の対応事例が伺えてよかった。
12	大変参考になった	障害のレベルや対応の方法について差があるように感じたが、職種は違っても、自分自身がコーディネーター的役割をしているが、本来の指針等の読み込みが必要だと思った。
13	大変参考になった	他大学での困りごとや自大学でのことについて、事例や考え方について聞くことが出来、大変有益であった。

◆B 『支援の実践②精神・発達障害系』（記述内容一部抜粋）

NO	回答内容	記述
1	大変参考になった	支援体制を整えていく(拡充していく)必要を感じているところで、他大学の現体制や立ち上げの実際についてお話がきけて大変参考になりました。今学で現時点では問題を感じていないが、今後支援が必要な局面が想定される事例(聴覚障害や身体)について、支援の実例をきかせていただいて参考になりました。
2	やや参考になった	小規模校ならではの距離が近い分の情報の扱い方などが、とても参考になりました。
3	大変参考になった	小規模ならではの学生に寄り添った支援の話を聞いた。小規模校と体制構築の兼ね合いの難しさを感じた。
4	大変参考になった	各大学の内容、状況を知ることができた。
5	大変参考になった	他大学の実務担当者との声で意見交換ができ、とても良い機会となりました。
6	大変参考になった	小規模大学の実情を共有できたこと、また課題について意見交換できました。貴重な機会を感謝しております。ほかの分科会も参加できれば良かったと思っています。ありがとうございました。

◆C 『事例検討(精神・発達障害)』（記述内容一部抜粋）

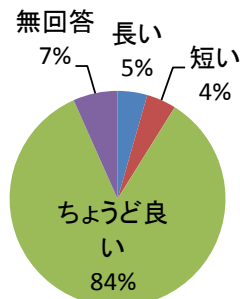
NO	回答内容	記述
1	大変参考になった	他の大学との情報交換ができた。今後の参考になった。ネットワークができた。
2	大変参考になった	コーディネーターの方の様々なご意見を伺えたことが今後活かせると思います。
3	大変参考になった	ちょうどよい規模でざっくばらん意見交換ができ、いろいろ教えて頂き、勉強になった。
4	大変参考になった	それぞれの事例に対し、様々な視点の気づきがありました。
5	大変参考になった	他大学での様々な事例を通して、皆様の日々の支援を開くことができ、とても勉強になりました。新たな視点を得ることができました。
6	大変参考になった	事例検討(本学で行うケースワーク)のむずかしさを知りましたが、対話に時間をかける重要性を改めて思いました。
7	大変参考になった	様々な事例を伺えましたし、合理的配慮だけでなく、支援ということについて考えを深められる意見・情報の交換ができました。ありがとうございました。
8	大変参考になった	各大学の現状の中で、共通すること、異なること本質的要素、本質的ではないが大事な内容について触れ、議論し、共有できたため。

5. 懇談会全体について

5-1 時間配分

	選択肢	人数	%
1	長い	2	4.4
2	短い	2	4.4
3	ちょうど良い	38	84.4
4	無回答	3	6.7
	合計	45	100.0

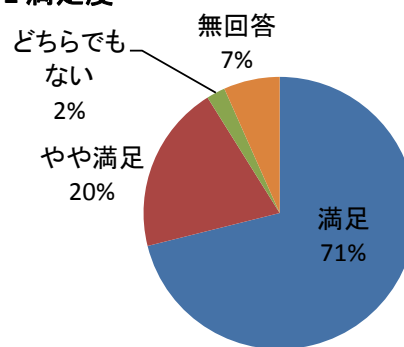
5-1 時間配分



5-2 満足度

	選択肢	人数	%
1	満足	32	71.1
2	やや満足	9	20.0
3	どちらでもない	1	2.2
4	やや不満	0	0.0
5	不満	0	0.0
6	無回答	3	6.7
	合計	45	100.0

5-2 満足度



5-3 (2) の回答を選択された理由をご記入ください。

◆「満足」と回答した人の自由記述(一部抜粋)

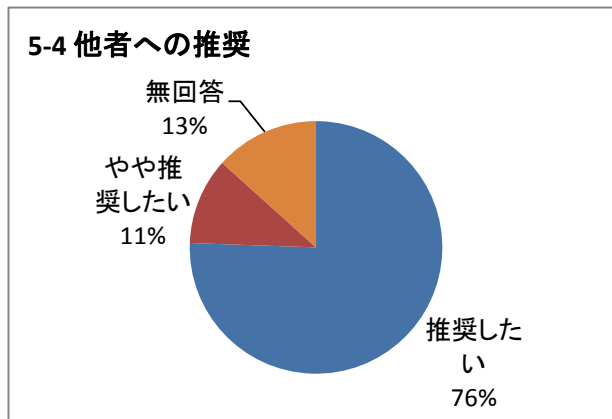
NO	内容
1	支援に関わる担当者が実際に集まって日ごろの対応について、意見を交換できる場があることはとても良いことだと思う。
2	今の自分自身に必要な内容が沢山含まれており、貴重な勉強の機会を頂きました。
3	全体会と分科会があって良かった。分科会があつという間に時間が経ちました。
4	日頃感じていることを率直に聞くことができ良かったです。
5	色々な価値観にふれることにより、支援の仕方が柔軟になってきたように感じる。
6	石田先生の質疑応答でさらに知識が深まりました。ありがとうございました。
7	事例を具体的に知ることができる。
8	序盤の講演ですが、いつもより時間が長くとられていた。これからも1時間程度の講演を開催してほしい。できれば「今」な話題を取り上げてほしい。
9	期待していた以上の内容だったので。
10	毎日大学でハプニングまちのようなドキドキ感にみまわれ…。KSSKの日が楽しみです。みんな大変ですよー！と笑ってしまえば、その仕事も好きになれる気がします。
11	とくに分科会の内容が勉強になり、充実したものだったと思います。
12	午後からで参加しやすかった。集中できる範囲だった。
13	障害のある教職員の立場からのお話を聞いたので。
14	講演と分科会であつという間の半日でした。いつも皆さんの悩みに共感し、取組については参考になり、有意義な時間でした。
15	他学の担当者との意見交換ができる点。
16	今後活かそうと思える貴重な学びとなったため。
17	毎回手直しを加えながら、開催内容の充実が図られており、いつも楽しく参加させていただいています。今回は本懇談会の歴史と親しい形の分科会で大変満足できました。ありがとうございました。

◆「やや満足」と回答した人の自由記述(一部抜粋)

NO	内容
1	分科会に長めの時間を確保しているのは、とても良かったと思います。
2	分科会では、全員の話がきければなお良かったと。
3	対応指針をもう一度読まねばとあらためて感じた。事例から得られた情報。
4	時間的に短いと感じましたが、分科会はとても内容が濃かったため。

5-4 他者への推奨

	選択肢	人数	%
1	推奨したい	34	75.6
2	やや推奨したい	5	11.1
3	どちらでもない	0	0.0
4	あまり推奨したくない	0	0.0
5	推奨できない	0	0.0
6	無回答	6	13.3
	合計	45	100.0



6. 今後、懇談会で取り上げてほしいテーマ、内容等があればご記入ください。(記述内容一部抜粋)

NO	内容
1	今回のような情報共有は是非続けてほしいです。
2	発達障害の支援についてのテーマ
3	コーディネート業務の実際について。学生相談室の実態について(カウンセリング機能とコーディネート機能のバランスをどのようにとっているか、学内他部署とどのようにすみわけをしているのか、連携しているのか)
4	バリアフリー(施設)について。アドミッションポリシーについて。
5	不登校学生へのアプローチ
6	今回のような座談会。もっと分科会の数があればなと感じた。障がい種別に分けた分科会。
7	発達障害の学生対応について、詳しく知りたい。
8	指針を読み解く会。
9	障害者差別解消法など、律的な内容のもの。
10	意思表示支援について。
11	対応指針を読み込む研修会。
12	対応指針、一時まとめ、二次まとめなどの行政文書を正確に読み込むことも大切だと思いました。
13	修学支援以外のサポート(課外活動等)について、話し、意見交換できる場があると嬉しいです。
14	医療系大学における実習支援について。
15	難事例の対応について、具体例などを知りたいです。
16	困り事ベースで支援、コーディネートうい行うのは大前提であるが、個人的な興味関心で言うと、「重複障害」に係る対応例などを共有する分科会などを希望します。
17	本日紹介された「コーディネーター養成講座」が開かれればありがたいと思いました。
18	次回も事例検討は必ず分科会に入れてください。
19	実習・実技(資格系)の分科会
20	就職支援について。事例検討は幾つかの分科会があっても良いかもしれません
21	経験年数に分けた分科会、国公立/私立に分けた分科会

7. 懇談会の改善点があればご記入ください。(記述内容一部抜粋)

NO	内容
1	1日コースでもよかったです。
2	時間配分についてはちょうど良いと感じた。もっと長くてもいいのでは。(講演1時間、分科会3時間)

8. その他、懇談会へのご意見・要望等があればご記入ください。(記述内容一部抜粋)

NO	内容
1	また、機会があれば参加させていただきたいです。ありがとうございました。
2	皆さんのお話、ご意見を聞いて明日からもっとがんばらないと！と思いました。早速明日、大学コンソーシアム京都からダウンロードします。
3	司会の方が変わったり、京都コンソの事業である形が強くなってきていると感じた。その中で分科会を構成されている方々、分科会の中身が大きく変わっていないところに良さを感じた。このままの懇談会で今後も継続してほしい。1点、他大学の人も言っていたが、情報交換会のキャンセルを事前にしていないにも関わらず、それが伝わっていないケースが最低2件はある。事務局の体制強化を願いたい。あからさまにイヤな顔をされた。
4	KSSKの原点から発展までの過程がよくわかった。
5	今回参加させていただき、ありがとうございました。参考になることが多く、次回も参加させていただきたいです。
6	広報物多い！と思ったけど、そうでもないです。
7	貴重な学びを作ってください、ありがとうございます。
8	関西地区ではない私たちにも参加の機会をいただき、ありがとうございました。
9	今回も元気と知識がもらえてすごく嬉しかったです。また次回の参加まで日々現場で頑張ります。今後ともよろしく願います。
10	出席できたことで、支援に対する気持ちを整理できそうです。情報交換や連携の場から少し離れていたの、戻ってこれたという気持ちです。以前の懇談会で支援担当に必要なのは担当者の熱意、お金、理解者になる力のある人というようなことをお聞きしたかと思えます。しばらく支援から離れていたことで余計な熱さが冷め、少し冷静に支援を見つめ直せたことも私には大切なことでした。ありがとうございました。 発達障害について 保護者に理解(告知)を得ることが何より大切と思っていましたが、必ずしも告知は必要でないという先生のお話をお聞きしました。手帳をとることにこだわらなくてもよいが、あればこんなサービス、支援が受けられることを、相談に来た学生に情報を提供できるように、こちらの理解と知識を持っておくことに努めたいと思えるようになっていきます。
11	今回も勉強させていただき、ありがとうございます。
12	今日は貴重な会に参加させて頂き、ありがとうございました。参加者アンケートをデータで送れるようにしていただけると大変助かります。参加する際の配慮について、選択肢と自由記述の場所があればありがたいです。
13	今回も勉強になりました。石田先生のお話も聞き、手弁当でこの会を始めてくださった皆様に改めて感謝しました。また、学生のとり合いや情報の隠し合いという事態にならず、お互いに共有し合える風土が築けていることも大変ありがたいことだと思いました。ありがとうございました。
14	こういった機会を作って、維持されていることに感謝いたします。また参加し、勉強できればと思います。
15	大阪での開催を考えていただけると大変ありがたいです。